

2025年6月30日  
株式会社新日本科学

<https://snbl.com>

(証券コード:2395 東証プライム)

## みずほ銀行と2回目の「Mizuho Eco Finance」の契約を締結

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一、以下当社）は、このたび株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、頭取：加藤 勝彦、以下みずほ銀行）との間で、「Mizuho Eco Finance」の融資契約を締結しましたので、お知らせいたします。

「Mizuho Eco Finance」は、みずほ銀行が脱炭素社会への移行に向けて、企業とともに取組みを推進していくことを目的とした環境評価融資商品です。みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、みずほ銀行が企業の取組みや指標をスコアリングし、一定のスコア以上を満たした企業に対して融資が行われます。

当社が2022年4月にGXリーグ\*に賛同していること、2023年9月にSBT\*\*にコミットしていることや温室効果ガスに関する環境長期ビジョンを策定し2030年度に国内自社事業活動におけるカーボンニュートラル実現を目指していることなど、評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしていることが評価され、今回の契約締結に至りました。

当社はSDGs/ESGの取組みについて、業界のリーディングカンパニーであると自覚しております。これからも「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける」と掲げた企業理念、「わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」というスローガンのもと、企業の持続的成長にサステナビリティ推進の取組みが重要であると強く認識し、経済的利益と社会的利益を一体的に創出してまいります。

\*GXリーグ：GX（グリーン・トランスフォーメーション）に積極的に取組む「企業群」が、官・学・金でGXに向けた挑戦を行うプレイヤーと共に、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践の場。

\*\*SBT：Science Based Targetsの略で、パリ協定が掲げる「気温上昇を1.5℃以内に抑える」という目標と整合する形で、企業が科学的根拠に基づいて設定する温室効果ガス排出削減目標。

以上

【本件に関するお問い合わせ】  
(株)新日本科学 IR広報統括部  
TEL: 03-5565-6216  
E-mail: [ir@snbl.com](mailto:ir@snbl.com)